

決算発表

5月9日に第50期の決算発表を行いました。前期の業績は、残念ながら増収減益という結果に終わりましたが、グループ全体の今期51期の売上予算を102億円として発表しました。以前から売上100億円を達成しようと目標にしていたのですが、コロナ禍もあって目標到達まで時間を要してしまっていますが、いよいよ対外的発表数字において100億円を越えました。51期を迎え、少子高齢化が著しい時代において、次の50年も、継続的に大きく成長していけるよう事業内容の再構築や人材育成など、長期的視点にたつて様々な革新に取り組んでいかないとなりません。100億円の売上は数字上のあくまで一つの通過点にすぎないので、あまり意識することなく、さらっと100億円を通過していきたいと思います。

羽アリ発生状況

羽アリの発生は、年により気候などの影響もありますが、トレンドとしては減少傾向であるのは、間違いありません。今年度も羽アリの発生は、かなり厳しい数字になるものと予想されます。そうした中で、予防的措置としての依頼や他のPCO依頼なども含めて、また、窓口の拡大にも努めて、トータルで問い合わせ件数を維持するように努めています。現状にあわせた営業活動で、業績確保に励んでいます。

名刺デザインの変更

現状の名刺は、創業50周年のロゴが入っていることもあり、夏頃を目途に新しい名刺デザインにすることで準備しています。51期になり、ホームページも新しくなり、名刺もちょっと現代風にして、令和時代の新しいNITTOHイメージに、チェンジしていきます。名刺が無くなった方より、納品される名刺が順次新しいものに切り替わっていく予定です。楽しみにお待ちください。

ペーパーレスへの取り組み

SDGsへの取り組みは、現代を生きる全員が意識なくてはいけないことで、企業活動においても、大切なテーマです。もちろん以前より、環境に対する配慮や健全なパートナーシップの構築に

は、ずっと取り組んでいたわけですが、技術的な進歩は著しく、そうした新技術を導入しながら、さらに進めていくことが求められています。そうした中、各部門で積極的に様々な取り組みが実施されており、ペーパーレスへの取り組みも随分進んできました。

スマホやiPadの業務上の活用が普及して、所謂ITやDXの活用というもので、ペーパーレスや業務の効率化が進んできました。スケジュール管理、工事予定の管理は、協力業者さんとも共有しながら、サイボウズ、グーグルカレンダーなどを使用しながら、行われるようになりました。ホワイトボードは、なくなりつつあり、出先からすぐわかるようになりしました。大きめのモニターを掲げて、予定表などがわかるようにしている部門もあります。写真等の提出管理も、LINEや様々なツールの活用で、協力業者も含めて、提出が早まり、効率化が進みました。キックオフミーティングの資料も、Teamsの活用や個人のモバイル端末に事前に送付される形で、プロジェクターで映しながらも個人の携帯端末で見るスタイルが普及して、紙での配布はなくなりました。アルコールチェックもデジタル管理をしている部門もあります。工事票などの帳票類のデジタル化も進んできました。紙をコピーして車の中に置いておくことは、個人情報漏洩という問題がありましたが、デジタルでも管理は必要ですが、不要なコピーは削減でき、書類の紛失という問題は回避できます。コピーのカウンター数の削減に取り組んでいる部門も増え、削減はかなり進んでいるようです。一番大きな削減は、図面のコピーやファクスが無くなったことで、デジタル上で管理されて、不要な図面印刷が無くなったことが大きいと思います。日々使用するものや会議資料の印刷削減は、効果が大きいです。通信量やデータ量が増えてくるので、デジタル上での不要なものの削減や、ファイルの整理整頓も大切です。やはり、携帯端末(スマホ、iPad)の利用促進やその高度化、クラウドの活用などがカギとなってきます。技術の進歩は、本当に速いので、あまり大きな投資をするのではなく、出来ることから行い、無料アプリや月毎の利用料を払うものなどに抑えて、さらに新しくより良いものが出来たら乗り換えていくような感じで、進めていくの

がいいのではないのでしょうか。

新規開拓を活発に

次の50年を作っていく上で、法人部門では、新規開拓を各部門で積極的に行っています。コロナ禍も一段落して、顧客への訪問が、どんどんできるようになり、営業開発室ができたこともあり、顧客への訪問回数は、昨年度より圧倒的に増えてきていると思います。こうした活動が、必ず実を結ぶと思います。今期に入っても、戸建て住宅の着工件数は、やはり厳しい数字が予想されるのが現状です。戸建て住宅以外への営業活動や、受注品目の拡大を目指して、また、そうした実績が増えてこないと業績面でも厳しい数字となってしまいそうです。

7月より新しい福利厚生制度を導入予定

7月より、新しい福利厚生制度を導入する予定で、準備を進めています。数多くの契約施設(宿泊、飲食、エンターテインメント等)を会員割引価格で利用できるようになり、さらに会社からの補助が加わる形で運用されます。利用にあたっては、当社用の携帯アプリができ、それにログインして利用できるようになります。準備が出来次第(6月末から7月)、利用方法の説明を動画やオンライン等で行う予定です。

春日井事業所まわりの区画整理事業が進む

長い間の懸案であった春日井事業所周りの区画整理事業が工事着工して、少しずつではありますが、進み始めました。当社で借りている駐車場も工事着工となり、8月頃に近くに造成された別の駐車場に移る予定です。距離的には近くなるのですが、工事の関係で、当社に来るには遠回りしないとなくなり、今より遠くなります。その駐車場も仮のものなので、また数年のうちに別を探さする必要があります。区画整理事業が完成するまでにはまだ10年はかかるようです。



施工事例紹介

- 施工場所 愛知県あま市
- 工事名 農作業小屋新設工事
(母屋: サッシ入替+外壁張替工事)
- 工事内容 セツパンガレージ+板金囲い



■ 担 当 建設事業部 春日井店 平 悟司

JA 組合員様の物件で、収穫した野菜を搬入・選別・箱詰めするための作業小屋を建築しました。軽トラックからの搬入や収穫後の各作業が効率よく行えるように何度も打合せをし、出荷までの手間をなるべく少なくできるように駐車スペースも併設しました。周辺道路が狭く、乗り入れ車両の制限もあったので工期はかかりましたが、満足していただける工事ができました。また、補助金制度を上手に活用できたため、母屋のサッシ入替工事・外壁張替工事の依頼もいただけることになりました。

入社社員紹介

- ★ 吉原 芽衣 大阪事業部 阪神営業所 26 歳
趣味: ライブ鑑賞・ドライブ・カメラ
「事務員としてしっかりと営業社員の方のサポートをおこない、一つでも多くの業務をこなせるよう努力していきたいと思います。よろしく願いいたします。」

ちょっと一言

「ルーツを探る」



法人事業部 東海営業所
加藤 寛之

お疲れ様です。東海営業所の加藤です。

阪神営業所から東海営業所に異動となり2ヶ月半が経過し、時の流れの早さを痛感しています。家族や友人、同期とも距離が近くなり、気軽に会うことができ嬉しい反面、5年間勤務した阪神営業所が恋しいときもあります。大阪には美味しい食べ物や大好きなイベントもたくさんあるので、また旅行した際に、顔を出したいと思います。

旅行といえば、コロナ以前のように気軽に海外旅行へ行けるようになってきたので、来年、新婚旅行に行こうと考えているのですが、私が訪れたいと思っているのがアメリカのロサンゼルスです。学生の頃に1度訪れたことがあるのですが、趣味が同じ彼女とも一緒に行きたいのでロサンゼルスしかないと考えています。なぜなら、アメリカ(特にロサンゼルス)には、私の大好きな娯楽やカルチャーがたくさんあるからです。映画や音楽の聖地であり、それを観たり聴いたりして育ってきているので、私自身を構成するものとも言えます。題名の通り、そのルーツを探ることは趣味をより面白くすることだと思います。「これは〇〇してできた。」「この場所には××があった。」など、その起源やそこで起きたことに関心が芽生え、さらに好きになっていくのも醍醐味です。皆様も好きなことのルーツや歴史を探ったりすると、さらにそれが好きになり、より素敵に見えてくるはずですよ。新たな発見もできるかもしれません。趣味に限らず全てのものに当てはまるのでぜひ試してみてください。抽象的にはなりますが、どんなものでも起源があるからこそ、今があります。今日という日も昨日を生きてきたからこそ今日があります。1日たりとも同じ日はなく新しい1日が訪れます。日々新たな明日を迎えましょう。

★Happy News★

お誕生おめでとうございます

- ★リニューアル工事部 茂木さん
女兒誕生

資格取得おめでとうございます

- ★法人事業部 法人建設課 山元さん
建設業経理士2級
- ★法人事業部 東海営業所 峰さん
建設業経理事務士3級
- ★リニューアル工事部 茂木さん
2級防水施工技能士
(塩化ビニル系シート防水工事作業)

